

【名古屋市】住宅都市局技術職員による 被災地支援 ～ 能登半島地震 支援内容 ～

被災地への住宅都市局の主な支援

① 被災建築物応急危険度判定士派遣

地震により被災した建築物について、その後の余震等による倒壊の危険性を判定し、その建築物の居住者や付近を通行する歩行者等に対して、その危険性について情報提供することにより被災後の二次被害を防止するために実施



② 被災宅地危険度判定士派遣

地震により被災した宅地について、土木や建築に関する専門知識をもつ判定士が危険度判定を実施し、その結果を目立つ箇所に掲示することにより宅地の二次被害の軽減・防止し、住民や付近を通行する歩行者の安全を確保するために実施



調査地へ向かう途中の被災地状況

【名古屋市】住宅都市局技術職員による 被災地支援 ～ 能登半島地震 支援内容 ～

③ 応急仮設住宅の建設に関する業務への職員派遣

応急仮設住宅の建設にかかる調査、設計、工事に関する業務を実施



縄張りの確認



建て方の確認

④ 学校等施設の復旧のための調査・設計・工事等業務への職員 長期派遣

被災している七尾市の学校等施設復旧のための調査、修繕等の設計、
工事に関する業務を実施

期間 R6/4/1～R7/3/31予定(七尾市)



学校施設の柱のせん断破壊状況